



文化庁 黒坂文化財調査官を囲む会 開催

平成26年10月23日（木）黒坂文化財調査官が来浜されることに合わせて、若狭町熊川宿地区の方にも案内をさせていただき、開催されました。

若狭ふれあいセンターで19時30分から小浜西組23名（市職員4名含む）、熊川宿13名（町職員3名含む）、県職員1名、総勢37名の参加で行なわれました。

小浜西組町並み協議会の澤口会長の挨拶の後、黒坂文化財調査官のお話をお聞きしました。

「全国で伝建地区は108区になりました。熊川宿地区は選定されて18年経過しており、殆んど整備されてきました。全国に宿場町は8区しかなく伝建地区は貴重となっています。小浜西組地区も毎年修理がすすみ効果が高い事業となっています。日本文化の一つの茶屋町も全国に3地区しかなく、その町並みを残した小浜西組の皆様へ感謝します。私自身は新米ですが皆様は伝建地区づくりを安心して進めていって下さい。熊川宿をみながら小浜西組の地区づくりを進めていけば間違いありません。

空き家対策、世代交代等問題もたくさんありますが、まちづくりをして行く上で行政、住民が手を取り合って、住み続けるまちにしていってください。」と話されました。

そして黒坂文化財調査官は「町並み月報が送られてきて毎月、目を通しています。小浜西組の様子がよくわかり助かっています。」と言われ、町並み月報に携わる者として身が引き締まる思いでした。



黒坂文化財調査官



パワーポイントを使った活動報告の様子

その後、懇親会に入り、歓談しながらパワーポイントを使った熊川宿と小浜西組の



小浜西組の活動報告をする佐野活性化委員長

活動報告が行なわれました。なかでも当協議会の活動報告は佐野活性化委員長の説明に全員が聴き入り、とてもわかりやすく楽しい報告となりました。

最後に、熊川宿まちづくり特別委員会河合健一会長の挨拶がありお開きとなりました。

三丁町の景観整備に関する説明会行なわれる

日時 平成26年10月29日（水）19時～

場所 庚申堂

出席者 都市整備課3名 下水道課3名、文化課2名 業者さん6名



香取区と飛鳥区の地区民を対象に現在の進み具合、今後のスケジュール等の説明がありました。

香取交番跡地のポケットパークがまず着手され今年度中に完成予定であることや三丁町の電線地中化、舗装、街灯、融雪装置、雨水渠きよは設計段階に入っており、工事は27年度秋から約1年かけて行なわれることなどの説明がありました。約40名の参加者は熱心に聞き入っていました。

質問や意見等

- ◆道路工事の場合、駐車場を確保してほしい。
- ◆三丁町の一方通行の解除をお願いしたい。
- ◆通行止めの期間は1箇所どのくらいか。
- ◆消火栓のホースの径が細いのではないか。
- ◆公園が資源回収のプラスチック置き場になっているが検討してほしい。



- ◆水路巾を広げて欲しい。
- ◆工事をしていない時は通行させてほしい。
- ◆消雪は地下水を利用するのか。

ご理解、ご協力をお願いします



ベンガラ塗装体験会と 重伝建補助事業の修理見学会開催

恒例となりましたベンガラ塗装体験会を11月9日（日）に開催いたしました。昨年と同様、小浜公園にある駐車場横の公衆トイレにベンガラを塗ることになりました。昨年までは格子を塗装してきたのですが、格子が美しくなったので、今年は少々色あせが気になってきた外壁を塗装することにしました。

当日はあいにくの雨になり開催も危ぶまれましたが、建物の軒が深く作業には影響が少ないということで決行することになりました。

はじめにベンガラ塗装の歴史と成分などを説明しました。ベンガラ塗装は本来刷毛で塗装をするのではなく、ポロ布で木材にベンガラを摺り込むように塗るのですが、ここではベンガラに木材保護塗料を混ぜ込み刷毛で塗る方法で体験してもらっています。

作業に入る頃には雨がひどくなってきましたが、参加者の方々は黙々と作業に取り組み、体験というよりは奉仕作業に近い状況になってしまいました。作業から1時間ほどすると色あせた外壁は新築の時のように美しくなり、「きれいになった。ようになった」と喜んでいただき終了いたしました。

事業を終え、今回の体験を活かし私達の西組が更に美しくなることを期待します。参加者の皆様雨の中ありがとうございました。

また午後は、住吉区横山家、鹿島区岡田家、浅間区佐野家の内部を見学させていただきました。小浜西組の方の参加が少なく残念でしたが、参加者は修理された物件の説明に終始感心して見学されていました。（写真は次ページに掲載）



横山家



見学point 横山家は、唯一、摺り上げ戸が残されたまま保存されていた町家であり、現代生活も考慮し、摺り上げ戸は玄関上部に残したままとし、家の奥に残されていた木製ガラス戸を設置しました。2階は荷物が置けるように開放的な空間として修理されています。

岡田家



見学point 岡田家は、修理と修景の各2軒直しました。明治期の町家は摺り上げ戸の痕跡が見つかったため、復原し、地下室となるムロも所有者の意向もあり、復原しました。所有者の岡田さんは、放生祭での本陣等に使っていただきたいという意向があるようです。

佐野家



見学point 佐野家は、昔の改修により上げられていた屋根を以前と同じ高さまで戻しました。屋内は、西組が取り組む「住まい方への提案」もあり、若い方にも受け入れられやすい、2階天井を貼らず、梁等の構造体を見せた開放的な空間にしています。3世代町家居住型を提案している修理事件です。

正法寺 (大原区) 御開帳法要並びに落慶法要

10月18日(土) 9時～職衆・お稚児さんのお練りから始まり、開帳法要、記念式典、塔婆供養が無事行なわれました。

